

中国ブロックジュニア体操競技選手権・共演大会
競技規則・適用規則・申し合わせ事項
(2024年版)

中国ブロック体操協会

1 審判員団編成について

審判構成	男子	選手権大会	各種目2審制(D/E審判制=D1・E1/D2・E2)	
		共演大会	各種目2審制(D/E審判制=D1・E1/D2・E2)	
	女子	選手権大会	各種目2審制(D/E審判制=D1・E1/D2・E2)	
		共演大会	各種目2審制(主審・2審)	
決定点	男子	選手権大会	DスコアとE1+E2の平均点のEスコアの合計	
		共演大会	DスコアとE1+E2の平均点のEスコアの合計	
	女子	選手権大会	DスコアとE1+E2の平均点の合計	
		共演大会	DスコアとE1+E2の平均点の合計	
審判長	原則男女とも開催地			
主任審判員	男子	6名	審判員資格者(1種)	ブロック内及び開催県
	女子	4名	審判員資格者(1種)	ブロック内及び開催県
審判員	男子	6名	審判員資格者(3種以上)	開催県及びブロック内
	女子	4名	審判員資格者(3種以上)	開催県及びブロック内
線審・計時	男子	2名	審判員資格者(3種以上) ※ゆかの線審2名(1名が計時を兼ねる)	開催県
	女子	4名	審判員資格者(3種以上) ・ ゆかの線審2名(1名が計時を兼ねる) ・ 段違い平行棒計時1名・平均台計時1名	開催県
補審	男女	各1名	審判員資格者(3種以上)	開催県

- (1) 審判員は、各県男女1名を派遣することを原則とし、開催県審判員で編成する。
- (2) 各県派遣する審判員の審判員資格は3種以上とする。
- (3) 各県派遣される審判員は、選手権大会・共演大会の両方のジャッジを行うことを原則とするが、帯同等で困難な場合は審判団で調整する。

2 競技方法と採点規則

種別	学年	適用規則
男子選手権	小4～中3	日本体操協会U-15 2022年度版採点規則 ※別紙にて参照のこと。
男子共演会	中学生の部: 中1～中3 小学生の部: 小1～小6	日本体操協会U-12 2022年度版採点規則 ※別紙にて参照のこと。
女子選手権	小4～中3	日本体操協会2022年度版採点規則・変更規則I
女子共演会	中学生の部: 中1～中3 小学生の部: 小1～小6	日本体操協会2022年度版採点規則・変更規則II

3 順位の設定

表彰種別	対象	順位の設定	表彰
個人総合	選手権	男子6種目・女子4種目の合計点	1位～8位
	共演会中学生の部	男子4種目(床・あん馬・跳馬・鉄棒)の合計点 ※つり輪・平行棒は、特殊種目(種目別表彰のみ)	1位～6位
		女子4種目(跳馬・段平・平均台・床)の合計点	
	共演会小学生の部	男子4種目(床・あん馬・跳馬・鉄棒)の合計点 ※つり輪・平行棒は、特殊種目(種目別表彰のみ)	1位～10位
女子4種目(跳馬・段平・平均台・床)の合計点			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 同点表彰は行うが、順位は6種目および4種目のうち最低点の種目を除いた合計点の高いほうが上位となる。 ・ 棄権種目があった場合は順位の対象とはならない。 			
種目別	男女選手権 男女共演会	各種目の高い得点から順位を決める。 ・ 同点同順位	1位～3位

4 器械種目寸度表

■男子選手権大会

器械種目	床面からの高さ		マットの高さ
	床面からの高さ	附属器具	
あん馬	115～116cm	演技開始時の跳びつき用として50cmまでの補助台を使用可	12cm
つり輪	2m65cm		20cm
跳馬	1m25cm	スプリング式ロイター板 ロンダード着手マット スペーサーパット	20cm
平行棒	1m95cm	コイル式ロイター板(白)	20cm
鉄棒	2m75cm		20cm

■男子共演会(中学生の部および小学生の部)

器械種目	床面からの高さ		マットの高さ
	床面からの高さ	附属器具	
あん馬	115～116cm		12cm
跳馬	小学生 1m20cm 中学生 1m25cm	スプリング式ロイター板 ロンダード着手マット スペーサーパット	20cm
鉄棒	2m75cm	※20cmウレタンマットを入れてもよい	20cm
※つり輪	2m65cm		20cm
※平行棒	1m85cm	コイル式ロイター板(白)	20cm

■女子選手権大会

器械種目	床面からの高さ		マットの高さ
	床面からの高さ	附属器具	
跳馬	1m25cm	スプリング式ロイター板 ロンダード着手マット スペーサーパット	20cm
段違い平行棒	低バー 1m75cm 高バー 2m55cm バー間隔最大1m81cm	コイル式ロイター板(赤)	20cm
平均台	1m25cm	コイル式ロイター板(赤)	20cm

■女子共演大会(中学生の部および小学生の部)

器械種目	床面からの高さ		マットの高さ
	床面からの高さ	附属器具	
跳馬	小学生 1m25cm 中学生 1m25cm	スプリング式ロイター板 ロンダード着手マット スペーサーパット	20cm
段違い平行棒	低バー 1m75cm 高バー 2m55cm バー間隔最大1m81cm	コイル式ロイター板(赤)	20cm
平均台	1m25cm	コイル式ロイター板(赤)	20cm

－特記事項－

- ・ 跳躍板については、男女とも跳馬はスプリング式ロイター板、その他の種目はコイル式を準備します。
- ・ ゆかフローアは、男女ともコイル式スプリングタイプを使用します。